

## 平成25年度学長裁量経費研究推進支援プロジェクト研究成果報告書

### 1. 研究の概要

プロジェクト名	絵画学習における壁画制作の有効性に関する研究		
プロジェクト期間	平成25年6月～平成26年3月		
申請代表者 (所属講座等)	加藤隆之 美術教育講座	共同研究者 (所属講座等)	
取組方法・取組実績の概要	<p>壁画（屋外）制作で学生を指導した実績は、過去4件の依頼を受けている。研究をおこなう今年度は3件の異なる壁画制作の依頼を受けた。この依頼に取り組むことで、絵画学習の教材としての指導点を体系的にまとめ、制作依頼の受け入れから実際に壁画を制作する方法までの、実践を通したノウハウの構築をおこなった。また、地域連携としての受け入れ方と受け入れ窓口の整備について考察をおこなった。</p>		
研究成果の概要	<p>壁画制作に取り組んだ「夢未来アート修復事業」「附属幼稚園工事壁面への壁画制作」「附属幼稚園卒園制作」という3件の依頼について、その方法と結果に対する考察をおこない、ノウハウの構築を冊子状にまとめた。また、これまでおこなった壁画制作に対して、出来上がった壁画を検証し、表現内容と技術的な方法について冊子への資料に用いた。</p> <p>具体的に「夢未来アート修復事業」では、防波堤であるコンクリート壁面への制作方法について、下絵制作、使用する描画材料、壁面への描画方法という点を取り上げてまとめた。「附属幼稚園工事壁面への壁画制作」では、プラスチックダンボールに描いて工事壁面に設置する方法についてまとめた。壁面の設置期間に対する絵具の耐久性との関係を、使用する描画材料を挙げて解説をおこなった。最後に「附属幼稚園卒園制作」では、物置への壁画制作の方法について幼児が制作する過程をまとめた。また記念として残すための描画材料と完成度を高めるために指導側が手を入れる方法についても取り上げた。</p> <p>壁画制作の依頼を受け入れる体制については、受け入れ窓口を一本化し、制作の主体を学生にすることで、壁画制作における相談・準備・制作という一連の流れを経験する総合的な絵画学習の場を作ることができる、という提案に至った。</p>		
外部資金獲得申請及び研究成果の公表方法等について〔 <input type="checkbox"/> （該当事項）にチェック方願います。〕			
外部資金獲得申請（予定）	<input checked="" type="checkbox"/> 科学研究費補助金 <input type="checkbox"/> 受託研究費 <input type="checkbox"/> その他 ( )	研究成果の公表方法（予定）	<input type="checkbox"/> 学会（国内・国外）： <input type="checkbox"/> 新聞・図書・雑誌論文等： <input checked="" type="checkbox"/> その他：講座ホームページ <a href="http://www.fukuoka-edu.ac.jp/~bijutsu/kyanpasu12-2013.html">http://www.fukuoka-edu.ac.jp/~bijutsu/kyanpasu12-2013.html</a>